



このまちの教育・文化を私たちの手で

1000人の夢寄金

公益財団法人北九州活性化協議会

2025年度 [令和7年度]

1000人の夢寄金事業報告

ANNUAL REPORT 2025 2013/4 ~ 2026/3

2025年度、1000人の夢寄金から助成した各プロジェクトを通じて、
合計2,368人の市民の方々に「楽しい」、「嬉しい」、「面白い」、「助かった」をお届けできました。
皆様のご寄付のおかげです。ありがとうございました。

Contents (2026年5月発行)

- P1 / 「1000人の夢寄金」について
- P2-3 / 令和7年度「1000人の夢寄金」寄付金募集の状況
- P4-5 / 令和7年度「1000人の夢寄金」助成事業の状況
- P6-7 / 第1回～第13回「1000人の夢寄金」助成状況一覧

1000人の夢寄金について

～ 市民による市民のための寄金 ～

「1000人の夢寄金」は、
(公財)北九州活性化協議会(KPEC)が平成24年10月に設立した
“市民による市民のため”の民間寄金です。
北九州市の都市格(教育力・文化力)を高めることを目的に、
市民のみなさまからご寄付を賜り
ジャンルを問わず市民の教育・文化活動への支援を行っています。
この事業は令和7年度に14年目を迎えました。
平成24年の事業開始から令和7年度までの14年間で
累計6,413万5千円の寄付をいただき
92団体へ2,425万7千円の助成を行っています。

寄付金を募集しています!!

「このまちのために何かしたい」
「誰かと夢を共有したい」
「世の中の役に立っていることを実感したい」

そんな思いを集める地域貢献の新しいカタチ。ぜひ、お知り合いの方にご案内ください。

ご寄付の種類

- ① 基本ご寄付(1年に一度)
個人・団体: 1口 3,000円 / 法人: 1口 10,000円
- ② ご遺贈などのご寄付
「遺贈」「香典返しに代えて」など、故人のご意思やご家族の思いをご寄付として承ります

ご寄付の方法

専用の「払込取扱票」による銀行振込
※毎年の継続的なご寄付にご協力いただける方は、預金口座引落も可能です。

お問合せ先

公益財団法人 北九州活性化協議会
TEL:093-541-3122 / FAX:093-541-0636 / E-Mail:yume@kpec.or.jp

詳細はホームページでもご覧いただけます
<https://www.kpec.or.jp/yume>

1000人の夢寄金



《 1000人の夢寄金 令和7年度事業報告 》

01

寄付金募集事業

令和7年度も多数の皆様から温かいご寄付をいただきました。
ご支援いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

令和7年度 寄付金合計：128万5千円

(寄付募集期間：令和7年4月～令和8年3月)

A + B + C

寄付金募集事業の内訳はつぎのとおりです。

基本寄付

個人・団体一口3,000円、法人一口10,000円を基本として寄付の募集を行いました。
「寄付のお願い」文書を発送するとともに、寄付者の振込手続き効率化と継続的な寄付を目的とした口座引落しによる寄付者の登録を推進しました。
また、ホームページからご寄付の申込ができるようにしました。
この結果、102の個人・団体・法人の皆様からご寄付をいただきました。

A 基本寄付金合計：80万6千円 《102件》

プロジェクト寄付

プロジェクト寄付事業としてボランティアグループ“シマウマ組”が主催するチャリティーバザー「クラフト・チクチク de マルシェとワークショップ」は、今年も盛況を博しました。
また、“シマウマ組”が製作する、小倉織のぬいぐるみが引き続き好評で、“シマウマ組”のみなさまから以下のとおり、ぬいぐるみ(シマウマ・カバ)販売によるご寄付をいただきました。

B プロジェクト寄付金合計：27万9千円

「縞縞のシマウマ」「時々ヨコシマなカバ」の販売

「縞縞のシマウマ」「時々ヨコシマなカバ」は、ボランティアグループ“シマウマ組”のみなさんが、小倉織の端切れを使用して、手作りで製作しています。ぬいぐるみの購入代金が寄付になる仕組みで、平成29年4月から本格販売を開始しています。

このぬいぐるみは、“小倉縞縞 本店”様で販売しています。

また、平成30年から、“北九州市のふるさと納税返礼品”に選定されています。

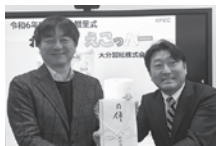


特定寄付（使途指定の寄付）

C 特定寄付金合計：20万円

※ 大分製紙株式会社様からの寄付金

大分製紙株式会社からのご寄付



令和8年3月10日「北九州紙・エコッパー」を製造・販売している大分製紙株式会社様より、「北九州紙・エコッパー」の売上の一部のご寄付をいただきました。ご寄付いただいた寄付金は、市民の皆様の教育・文化活動への助成として活用させていただきます。

大分製紙株式会社様からは平成28年度から継続してご寄付をいただいております、これまでに総額200万円の寄付をいただいております。

※「北九州紙・エコッパー」は1パックにつき1円が寄付金となります。



寄付金の推移

(単位：千円)

H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
1,975	1,786	2,003	583	2,111	2,041	2,272	1,973	42,678	1,369	1,338	1,380	1,341	1,285
合 計											64,135		

02

助成事業

令和7年度(第14回)助成事業は、7月に一般公募を行い、「1000人の夢寄金」審査委員会による審査を経て、5事業への助成が決定しました。決定した5事業のうち「体験学習を通じた自然環境保護の未来人材育成プロジェクト」が計画していた講師の諸事情により実施が困難になったため、やむを得ず助成辞退に至りました。

- 助成事業の募集：令和7年7月1日～7月31日
- 助成事業の審査：令和7年9月5日、9月12日（審査委員会）
- 助成結果：助成件数4件（応募件数20件） 助成金額合計125万9千円
- 助成期間：令和7年10月1日～令和8年9月30日

第14回 助成先（4件）

こどもの日！ Jazz For Kids 0歳からのジャズコンサート

Jazz For Kids 実行委員会 / 会長 ハート香織

赤ちゃんの泣き声も話し声も音楽の一部！

「小さな頃から気軽にジャズ演奏を聴き、音楽を楽しめる場所をつくりたい！」と企画。J:COM北九州芸術劇場 小劇場で2026年5月5日(祝・火)に2回開催しました。配布した卵型のマラカスを手に、子ども達は演奏にあわせて踊ったり、歌ったり。絵本朗読 × ジャズの新しい取り組みにも挑戦。子どもも大人も、ジャズ好きの方も、ジャズに馴染みのなかった方も、おもいきり楽しめるコンサートでした。「助成のおかげで独自の物語と音楽を組み合わせたり、ハイハイできるプレイマットを設置したりするなど、新しい表現や試みに挑戦できました」と、ご寄付者への感謝の声が届いています。



椅子席の前にプレイマットを敷いた当日の様子

@jazzforkids2024



北九州の今後を担う大学生が作るクリスマスイベント第2弾！？ 小倉の街に進出！ サンタフェスティバル！！

サンタウォーク実行委員会 / 実行委員長：敷田 亜美

たくさんの親子が北九州の食文化を楽しんだ！

幼少期から北九州市の食文化にふれ、興味・関心を育むことほかを目的に2025年12月13日(土)、小倉城周辺で開催。750名超が参加しました。事業主体は北九州市内の大学生約40名からなるサンタウォーク実行委員会です。地元企業11社の協力を得て、ぬかだき、焼うどんなど、北九州の食の特産品を一口サイズで提供したほか、遊びながら学べる食育クイズも実施。食を通じて地域への愛着や誇りを感じてもらえるきっかけになりました。「助成いただけたからこそ、学生だけでは実現が難しかった事業を形にすることができました」とご寄付者への感謝の言葉が届いています。



一口サイズの特産品を提供した当日の様子

@santawalk2025





「自閉症 (ASD) 支援における意思決定支援の実際 (事例検討編)」 研修事業

北九州 ASD サポートコミュニティ / 代表：桑原 小百合

自閉症 (ASD) 児者の意思決定支援に特化した 学びの機会

障害のある当事者の住みよい地域の実現に寄与し、北九州市の都市格向上に貢献することを目指して、市内ではほとんどない、自閉症 (ASD) 児者の意思決定支援に特化した学びの機会づくりを実現。2026年1月24日(土)にウェルとばたで開催。9:50~16:00の長時間研修に24名が参加しました。

専門家による講義とグループディスカッションで自閉症 (ASD) 支援に必要な配慮のしかたや工夫を具体的に学び、「市内ではこれまでになかった研修」と満足度が高い研修でした。

「助成のおかげで新しい取り組みに挑戦できました」と、ご寄付者への感謝の声が届いています。



研修当日グループディスカッションの様子

 @kitakyushu_asd



デンマークにおける障害者のためのアートスクール「Bifrost」 作品展および福祉マルシェの開催

WinC 構想運営委員会 / 代表：小野 瑠夏

「生(き)のままの芸術」を楽しみ、 「ともに生きる」を育む

デンマークにある障害者ための美術学校『Bifrost (ビフロスト)』所属アーティストの作品展示、制作風景のドキュメンタリー映画上映、Bifrostの現役教員とオンラインでつないだトークイベント、アートワークショップや市内就労支援事業所商品のマルシェなどを大聖堂・門司画廊 MoGA (門司港) にて、2026年3月の土日月曜日で計14日開催。福岡市内、東京からも来場。多様な表現を可視化し、鑑賞にとどまらず「ともに生きる」感性を育む実践として大きな意義が感じられた事業でした。「文化芸術を通じた社会的な取り組みを展開できたことに深く感謝しています」と、ご寄付者への感謝が届いています。



開催告知フライヤー

事業主体：WinC 構想運営委員会のホームページ
<https://winc.apa-apa.net/>



助成実績の推移

	第1回 (H24)	第2回 (H25)	第3回 (H26)	第4回 (H27)	第5回 (H28)	第6回 (H29)	第7回 (H30)	第8回 (R1)	第9回 (R2)	第10回 (R3)
応募件数	10	14	10	19	16	10	16	9	7	4
助成件数	4	6	7	7	9	9	9	8	5	4
助成金額(千円)	1,349	1,900	1,300	1,500	1,500	1,500	2,000	2,000	1,500	1,000

第11回 (R4)	第12回 (R5)	第13回 (R6)	第14回 (R7)	合計
12	11	16	20	176
6	7	7	4	92
2,178	2,763	2,508	1,259	24,257

03

広 報

[1000人の夢寄金] 事業の趣旨及び寄付状況等をホームページ、facebook、メール配信(メールニュース)でお知らせしています。

夢寄金 ホームページ URL

<https://www.kpec.or.jp/yume>



夢寄金 facebook URL

<http://www.facebook.com/kpecyume>



※ 1000人夢寄金のメール配信によるお知らせをご希望の方は、お手数ですが件名に「メール配信希望、お名前」を記入のうえ、yume@kpec.or.jp へメールをお願いします。



助成先について

詳細は、1000人の夢寄金ホームページの「助成先アーカイブ」をご覧ください



<https://www.kpec.or.jp/yume/support>



第13回 令和6年10月1日～令和7年9月30日 【7件】 250万円 8,000円

- 第2回 陸奥A子&地元マンガ家の「デジタルマンガ・イラストくらぶ」
株式会社 COLT / 代表取締役：大野 光司
- キャリア教育の新しい実践 ～生きづらさを抱える子ども・若者たちのエンパワメント～
一般社団法人キャリアサポートクラブ / 理事長：樋口 陽子
- 北九州にゆかりのある曲にあわせた舞踊や音頭を知ってもらおう
聖幻会 / 代表：内村 典子
- 子どもたちにアートを！ 晴ればれアートフェスタ
北九 hanako / 代表：福永 ちさ
- 地球のステージ 北九州公演
地球のステージ チーム九州 / 代表：服部 祐充子
- 小学校アウトリーチ公演 みらいちゃんスピンオフ作品 音楽劇「ミクちゃん先生と3人のゆかいな音楽家」
北九州ミュージックシアター・みらい / 代表理事：森岡 健一
- 「遊ぶ楽校やた」フリースクール事業 ～ 児童・生徒の学校以外の学び舎づくり ～
学ぶ楽校 やた / 楽長：寺田 美貴

KPEC 公益財団法人北九州活性化協議会

〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35 北九州市立商工貿易会館6F
TEL 093-541-3122 / FAX 093-541-0636
E-Mail: yume@kpec.or.jp

詳細はホームページでもご覧いただけます
<http://www.kpec.or.jp/yume>



kpecyume



1000人の夢寄金

検索